

## 雨水・和泉川水測定

2017年 1月

東山の水辺

日(曜)	時刻	水位	流速	流量	雨量	気温	水温	PH	電導率	その他(生物、透視度等)										
										cm	目視	m <sup>3</sup> /分	mm	°C	°C	マイクロS	ア	オ	ザ	ス
1	日	16:45	20.6	良流			7.3	10.4	7.2	200										—
2	月	16:45	20.4	良流			8.4	11.2	7.1	210										—
3	火	16:35	20.0	良流			9.0	10.4	7.2	210										—
4	水	16:05	19.8	良流			11.5	11.3	7.3	200		20	2	4						
5	木	16:10	19.3	良流			8.6	9.2	7.1	200		20		3						
6	金	16:05	19.2	良流			8.1	8.3	7.3	210		39		4						ハクセキレイ1
7	土	16:45	19.1	良流			4.0	8.2	7.3	210		7	1							カルガモ2
8	日	16:40			10	4.8														— メジロ6 シジュウカラ4 ジョウビタキ1
9	月	16:25	20.9	薄泥濁		26	8.4	10.5	7.3	133		30	1	2						ウグイス1
10	火	16:10	19.8	良流			11.5	10.7	7.2	200		17								
11	水	16:10	19.2	良流			10.0	10.1	7.2	210	1	4		1						カワウ1
12	木	16:10	19.1	良流			10.1	9.5	7.1	200		3		4						アオジ2 カワウ1
13	金	16:10	19.0	良流			9.4	9.2	7.1	200		9		1						シジュウカラ1 メジロ1
14	土	16:50	18.7	良流			3.3	6.8	7.1	200	1	33		1						カルガモ4 カワセミ1
15	日	16:30	18.1	良流			1.3	4.8	7.3	200		25		2						アオジ1 コサギ1
16	月	16:10	18.5	良流			4.4	5.8	7.2	200	1	23								アオジ2
17	火	16:10	18.4	良流			10.1	8.0	7.1	200	2	13		1						アオジ1 カルガモ2
18	水	16:05	18.1	良流			9.0	8.5	7.3	200		11								シジュウカラ1
19	木	16:10	18.0	良流			9.7	9.3	7.2	210		20	1	1						ハクセキレイ1 カルガモ2
20	金	16:10	18.0	良流			4.5	5.7	7.0	210		1								キセキレイ1 カワセミ1
21	土	16:10	17.5		0	9.0	8.5	7.1	210					×						雨雪0mm アオジ2
22	日	16:40	17.6				9.5	8.7	7.1	210		2								ツグミ1 アオジ1
23	月	16:05	17.7				5.8	5.8	6.9	200		2								ヒヨドリ2
24	火	16:10	17.0				7.1	5.8	7.1	210		2								水面氷結 カルガモ4
25	水	16:05	17.0				8.5	6.8	7.2	210		11	1							カルガモ1+1
26	木	16:10	17.0				9.5	7.6	7.0	200	1									アオジ1 カルガモ4 カワセミ1
27	金	15:35	16.8				17.0	10.0	7.0	210				×						オナガ7
28	土	16:45	17.1				11.0	10.0	7.2	210	2	1	2	1						ムクドリ6 オナガ7 カルガモ4 コサギ1
29	日	16:40	17.0				11.7	10.5	7.3	210	4	1	2	1						シジュウカラ2 メジロ2 コサギ1
30	月	16:05	16.9		1	17.4	14.0	7.1	210					×						シジュウカラ2 ヒヨドリ2
31	火	16:40	16.7				8.4	9.4	7.4	220	1	4		1						シジュウカラ2
計			18.4	良18		37	8.7	8.8	7.2	203	13	298	10	27						

## 記事

1mmを超える降雨は一回だけ。昨年12月の保水分を少しづつ放出していった形で、月末に向かい水位が徐々に下がっていった。降雨量も少なく良流は月前半の18回であった。多数いたオイカワが19日を境にほとんどいなくなった。特段の環境変化はなかったが常に群をなしている種なので、リーダーの指示で他の深みや下流の河口に向かっていったのだろうか。冬鳥アオジは多く観察されたが、ツグミの観察は少なかった。